

(1) 学校評価趣意書

令和2年4月1日
尾道市立高西中学校

1 学校内外の状況

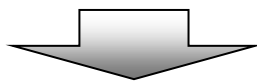
本校は、尾道市の東部に位置する高須町、西藤町が学区であり、生徒は主に高須小学校と西藤小学校の2校を中心に進学してくる。学区は住宅地・商業地として急速に発展しており、JR東尾道駅の開業や住宅団地の開発等とともに副都心的位置を占めるようになって、生徒数が増加している。高須・西藤両地域ともに地域行事を盛り上げ、コミュニティづくりに熱心である。

学校では、知・徳・体の調和のとれた人間形成を基本理念とし、生徒一人一人の主体性を確立させ、自ら考え、正しく行動できる生徒の育成をめざす中で、信頼される学校づくりを推進してきた。今年度は学校教育目標を「心を大切に、多様な学びを通して、生徒一人一人の願いをかなえる高西中教育」とし、カリキュラム・マネジメントによる組織的な取組を行うことが課題である。

教職員は「Team Takanishi 一心一つに未来をつくる 志は高く 学びは深く 出会いは広く」を経営の基本とし、互いに連携しながら、校長を中心とした組織的な学校体制づくりを進めている。

本年度も引き続き文部科学省より「特別活動」の研究指定を受け、特別活動の充実による生徒の主体性を育成することに取り組んでいく。また、広島県小・中学校生徒指導集中指定校の指定を受け、授業規律の確立、学習等各活動の基盤となる集団の育成、授業改善によるわかる授業づくり、関係小学校・関係機関との連携充実に努めていく。そのために、校長の指導のもと、各主任がリーダーシップを発揮しながら、学校教育目標の達成に組織的に取り組んでいく。

2 ミッション



自治的風土のもと生徒の主体性が育まれる教育の実現

3 ビジョン

- ・他者と関わりながら自ら学び続ける生徒を育てる学校
- ・これからの時代を生き抜く自己指導能力を育む学校
- ・自他ともに大切にできる豊かな心を育て、あたたかみのある学校
- ・家庭、地域とともにある学校

4 重点課題

- (1) 集団づくりのカリマネの推進
 - ・特別活動の研究の推進
 - ・小集団での話し合い活動の充実や思考スキルや思考ツールの活用
 - ・特別活動と総合的な学習の時間での地域との連携
- (2) 「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善のカリマネの推進による学力の向上
 - ・研究と生徒指導の充実により分かる授業の実施
 - ・課題解決学習による「学びの変革」の一層の推進
- (3) 教育の質を高める働き方改革のカリマネの推進
 - ・PDCAサイクルによる教育活動の充実
 - ・チーム力の向上